



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 川岸工業株式会社

コード番号 5921 URL <http://www.kawagishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金本秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 事務部長

(氏名) 上原篤泰

TEL 04-7143-1331

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	4,823	△3.4	770	8.6	797	7.0	639	36.0
28年9月期第1四半期	4,993	12.9	709	—	745	—	470	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	43.89	—
28年9月期第1四半期	32.26	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	23,145	—	19,244	—	—	83.1
28年9月期	23,184	—	18,771	—	—	81.0

(参考)自己資本 29年9月期第1四半期 19,244百万円 28年9月期 18,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	16.00	16.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,400	2.3	1,100	△4.2	1,160	△4.1	930	△14.1	63.82
通期	19,000	3.5	2,270	4.3	2,410	5.8	2,110	2.8	144.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期1Q	15,000,000 株	28年9月期	15,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年9月期1Q	429,957 株	28年9月期	429,957 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年9月期1Q	14,570,043 株	28年9月期1Q	14,574,461 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期貸借対照表関係)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、公共投資、設備投資が増加していること、個人消費についても、雇用・所得環境の着実な改善を背景に堅調であったことから、緩やかな回復基調で推移してまいりました。また、アメリカ大統領選挙でトランプ氏が当選を決めた以降、新大統領の就任に伴う経済拡大への期待から、株式相場は大きく上昇しました。

当業界におきましては、前年度に引き続き首都圏を中心とした大型再開発、東京五輪関連施設を主体とした需要に支えられ、おおむね堅調に推移した一方、首都圏以外の地域については、一部不透明感も見受けられました。また、鋼材価格の上昇、人件費の上昇等の動向についても、懸念材料となっております。

こうしたなか、当社の鉄骨事業の受注高は、首都圏以外の地域の環境に影響を受けたこともあり、前年同四半期比19.6%減の5,043百万円となりました。また、プレキャストコンクリート事業の受注高は、主力製品である高層型マンションの構造部材が引き続き堅調に推移し、前年同四半期比582.1%増の476百万円になりました。

事業全体としましては、鉄骨事業における受注高の減少に伴い、当第1四半期累計期間の受注高は前年同四半期比13.0%減の5,519百万円となりました。完成工事高は、前年同四半期比3.4%減の4,823百万円となりました。損益面では、比較的高採算の物件への取り組みにより、営業利益770百万円(前年同四半期比8.6%増)、経常利益797百万円(同7.0%増)、四半期純利益639百万円(同36.0%増)となりました。

なお、当社は建設業以外の事業を営んでいないため、セグメントに関する業績は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前事業年度末の23,184百万円から23,145百万円と38百万円減少しました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が増加したものの、現金預金、未成工事支出金等が減少したことによるものであります。

負債合計は、工事未払金及び未払法人税等の減少により511百万円の減少となりました。

純資産は、利益剰余金の増加により、473百万円の増加となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の業績予想につきましては、平成29年2月7日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,766,321	2,404,764
受取手形・完成工事未収入金	12,566,957	12,997,693
未成工事支出金	1,225,047	976,176
材料貯蔵品	87,242	107,366
未収入金	20,958	30,668
その他	339,073	317,184
貸倒引当金	△15,651	△15,772
流動資産合計	16,989,949	16,818,081
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	956,654	969,200
機械・運搬具(純額)	575,156	595,737
土地	3,458,854	3,458,854
その他(純額)	51,862	49,218
有形固定資産合計	5,042,527	5,073,011
無形固定資産		
	16,605	16,305
投資その他の資産		
投資有価証券	588,835	686,642
その他	580,755	585,692
貸倒引当金	△34,500	△33,750
投資その他の資産合計	1,135,090	1,238,585
固定資産合計	6,194,223	6,327,902
資産合計	23,184,173	23,145,983
負債の部		
流動負債		
工事未払金	2,768,652	2,581,237
未払法人税等	256,742	156,932
未成工事受入金	1,559	1,732
補償損失引当金	22,637	2,678
損害賠償損失引当金	135,000	135,000
賞与引当金	95,200	52,433
その他	604,978	413,849
流動負債合計	3,884,770	3,343,864
固定負債		
退職給付引当金	202,840	202,443
役員退職慰労引当金	128,243	130,264
その他	196,895	224,898
固定負債合計	527,979	557,605
負債合計	4,412,750	3,901,470

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	955,491	955,491
資本剰余金	572,129	572,129
利益剰余金	17,197,842	17,604,271
自己株式	△135,650	△135,650
株主資本合計	18,589,812	18,996,241
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	181,610	248,272
評価・換算差額等合計	181,610	248,272
純資産合計	18,771,422	19,244,513
負債純資産合計	23,184,173	23,145,983

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
完成工事高	4,993,883	4,823,990
完成工事原価	4,138,457	3,895,220
完成工事総利益	855,426	928,769
販売費及び一般管理費	146,389	158,542
営業利益	709,036	770,227
営業外収益		
受取利息	18	7
受取配当金	6,133	6,059
不動産賃貸料	20,153	19,962
鉄屑売却益	5,046	12,399
貸倒引当金戻入額	3,567	629
その他	8,457	7,080
営業外収益合計	43,376	46,138
営業外費用		
支払利息	1,209	—
賃貸費用	2,473	2,483
遊休資産管理費	2,391	1,558
固定資産解体費用	—	9,475
環境対策費	—	5,445
その他	1,181	0
営業外費用合計	7,256	18,963
経常利益	745,156	797,403
特別損失		
補償損失引当金繰入額	45,360	—
特別損失合計	45,360	—
税引前四半期純利益	699,796	797,403
法人税等	229,639	157,853
四半期純利益	470,157	639,549

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期貸借対照表関係)

偶発債務

(高層分譲住宅の外壁PCタイルの剥落について)

当社が過去に製作しました高層分譲住宅の一部外壁タイルの下地コンクリートからタイルが剥落したため、補修費用等の発生が見込まれ、当社の業績に影響を与える可能性があります。現在、補修方法等について協議中のため不確定要素が多く、現時点でその影響額を合理的に見積ることは困難であります。

(厚生年金基金の解散に伴う退職給付制度間の移行について)

当社が加入する全国鐵構工業厚生年金基金は、平成29年1月26日開催の代議員会において解散を決議しております(平成29年3月21日解散認可予定)。当社の対応としては、同基金の後継制度へは加入せず、当社の確定給付企業年金制度に追加拠出する予定です。

当該基金の解散による追加負担額の発生は見込まれておりませんが、確定給付企業年金制度へ移行する際に基金から移換される分配金と退職給付債務との間に差額が生じ、損失が発生する場合があります。

なお、影響額については、現時点では不確定要素が多く合理的に見積ることは困難であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

製品別	前第1四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)			前事業年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)		
	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	14,474	4,433,011	96.6	13,310	4,309,381	94.3	60,509	17,730,913	96.4
プレキャスト コンクリート	1,778	155,265	3.4	2,606	262,771	5.7	6,028	659,626	3.6
合計	—	4,588,276	100.0	—	4,572,152	100.0	—	18,390,540	100.0

② 受注状況

イ. 受注高

製品別	前第1四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)			前事業年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)		
	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	23,346	6,272,105	98.9	16,141	5,043,190	91.4	63,673	18,911,885	94.2
プレキャスト コンクリート	749	69,857	1.1	5,210	476,513	8.6	11,276	1,156,403	5.8
合計	—	6,341,962	100.0	—	5,519,704	100.0	—	20,068,289	100.0

ロ. 受注残高

製品別	前第1四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)			前事業年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)		
	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	48,161	12,692,209	99.6	45,862	12,960,052	93.9	43,731	12,481,698	95.2
プレキャスト コンクリート	439	55,262	0.4	9,309	841,968	6.1	6,707	624,608	4.8
合計	—	12,747,471	100.0	—	13,802,020	100.0	—	13,106,306	100.0

③ 販売実績

製品別	前第1四半期累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)			当第1四半期累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)			前事業年度 (自 平成27年10月1日 至 平成28年9月30日)		
	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m ³)	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	15,973	4,770,840	95.5	14,011	4,564,837	94.6	60,731	17,621,131	96.0
プレキャスト コンクリート	2,255	223,043	4.5	2,609	259,153	5.4	6,513	740,243	4.0
合計	—	4,993,883	100.0	—	4,823,990	100.0	—	18,361,375	100.0